

エコシルフィをご採用頂きました『浅草の町家』(長谷川豪建築設計事務所)
が『新建築』2011. 12号に掲載されました。

新建築

SHINKENCHIKU 2011
12



かんげりぞ!! 平磯

大空間の空調と身体的スケールをつくる手摺

全フロアが繋がった立体的ワンルームになっている為、空調設備は1階リビングに床暖房を設け、各居室にエアコンを設置したほか、1階に向けて直線的な気流をつくるファンシステム(エコシルフィ)を3階天井面に設けた床の穴を利用して空気の対流を創り、空調効率の向上を図っている。

また、床に穿った穴には高さ900mmの木造の手摺

を設けている。立つと吹き抜けを介して上下階と繋がりが大きなワンルームにいることが感じられるが、座ると手摺りに囲まれた身体的スケールの場所が生まれる。住者全体との繋がりを感じながら、確みの中に身を潜めるようにして、手摺りの内側に自分の居場所を見つることができる。

(長谷川豪/長谷川豪建築設計事務所)

※本文抜粋



施工中のファン

